

黒田総裁記者会見要旨(10月12日)

——G20終了後の麻生財務大臣、黒田総裁 共同記者会見における総裁発言要旨

2018年10月15日

日本銀行

—— 於・バリ

2018年10月12日(金)

午後7時29分から約20分間(現地時間)

【問】

最近、市場がかなり乱高下していて、大幅に下落した後、今日は日本の株価は戻っていますが、全般的に動きが激しいので、これが長引く調整局面の始まりなのか、また、最近の市場の動きが長期化した場合は、日銀の経済・物価見通しや金融政策にどのような影響があるのか、お伺いします。

【答】

市場では、今回の状況について、米国の長期金利が上昇したことを背景に、それまで史上最高値を更新していた米国株価の水準が若干調整されて、これが投資家のリスク回避姿勢の強まりを通じて、アジア・欧州を含めた多くの国の株価下落につながったといわれています。

もともと、これまでのところ、わが国及び米欧とも、経済の良好なファンダメンタルズに大きな変化はみられていませんし、株価のベースとなる企業収益の見通しも内外ともにしっかりとしています。従って、そうしたもとでの今後の株価の展開があらうと思っていますが、いずれにせよ、内外の金融市場の動向、あるいはそれがわが国の経済・物価に与える影響については、引き続き注意深くみていきたいと思っています。

以 上